

平成 19 年 12 月 21 日
大阪ウォーターフロント開発(株)広報課
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：松原、清水、齋部、西村、松森)

わくわく体感プログラム

海遊館「かいじゅう探検隊」参加者募集

見て、発見して、体験して、かいじゅう博士になりませんか!?

大阪市港区の海遊館では、平成 20 年 2 月 10 日(日)、11 日(月・祝)、16 日(土)、17 日(日)の合計 4 日間、わくわく体感プログラムの一環として、ラッコやイルカ、アシカ、アザラシなどの「^{かいじゅう}海獣類」をテーマに、飼育やトレーニングの様子を見学したり、検査器具を使った実験などを行う「かいじゅう探検隊」を開催し、これに参加する各日約 20 名(計約 80 名)を募集します。2 月 10 日(日)、11 日(月・祝)実施分については小学生とその保護者(18 歳以上)同伴での応募が条件(小学生と保護者の組合せは自由)で、2 月 16 日(土)、17 日(日)実施分については中学生以上の方なら誰でもご応募できます(いずれも 1 組 3 名まで)。応募締切りは平成 20 年 1 月 21 日(月)当日消印有効です。

海遊館の中でもラッコやイルカ、アシカ、アザラシは、ジンベエザメとともに最も人気の高い生物で、海に棲むほ乳類であることから「海獣」とも呼ばれています。全ての“かいじゅう”たちは、海とは切っても切れない関係にあります。その生活様式は種類によって様々です。

今回のわくわく体感プログラムでは、参加者に「かいじゅう探検隊」の隊員になっていただき、開館前の海遊館観覧通路から、イルカやアシカの給餌風景や、トレーニングの様子をじっくり見学しながら、体の特徴や生活様式など、発見した内容を「探検記録」に記入していただきます。その



過去の「わくわく体感プログラム」の様子

後、海遊館 4 階の「ビューイングルーム」で、実際にそれぞれの生き物の毛皮や骨の標本などを詳しく観察したり、生物の健康を管理するために実際に使用している検査器具などを使って実験も行い、発見した内容について理解を深めていただきます。

海遊館では「かいじゅう探検隊」を通じて、可愛らしい仕草や愛らしい姿が注目されがちな

海獣類について、その知られざる生態や環境への適応などを理解していただくとともに、より生き物に興味を持っていただければと考えています。

1.【「かいじゅう探検隊」参加者募集要項】

- 開催日 平成20年2月10日(日)、11日(月・祝)、16日(土)、17日(日)
- 時間 9:15 ~ 12:00
- 場所 海遊館内(観覧通路、ビューイングルーム)
- 対象 2月10日、11日実施分：小学生とその保護者(18歳以上)
2月16日、17日実施分：中学生以上
いずれも1組3名まで
- 定員 各日約20名(計約80名)
- 参加費 小・中学生：2,000円(税込)
高校生 もしくは 16歳以上：3,000円(税込)
いずれもお一人様分
- 申込方法 **往復はがき**に、代表者の氏名(ふりがな) 年齢(学生の方は学年も)、
郵便番号・住所、電話番号(お持ちの方はFAX番号も) 参加希望日(1日
のみ) 同伴者の氏名(ふりがな) 年齢(学生の方は学年も)を明記の上、
下記の応募先までお送りください。
〒552-0022 大阪市港区海岸通1 海遊館「かいじゅう探検隊」係
往復はがき1枚につき、1組3名まで応募できます。
応募多数の場合は抽選し、結果は返信用はがきにて全員にお知らせします。
本イベントの募集にあたって収集した個人情報は、抽選および返信用はがき
の発送など、本イベントに関する目的のみに使用します。
- 締切 **平成20年1月21日(月)当日消印有効**
- お問合せ 海遊館 06-6576-5501(9:30 ~ 20:00)

2.【スケジュール・内容】

- 9:00 ~ 受付開始
- 9:15 ~ 開始(4階「ビューイングルーム」)
海獣ってどんな生き物?海遊館の“かいじゅう”たちの紹介
- 9:25 ~ 「かいじゅう探検隊」出発(開館前の海遊館内に移動)
給餌やトレーニングの様子を見学しながら体の特徴などを観察し、発見した
内容を「探検記録」に記入
- 9:30 ~ カマイルカの給餌を見学
- 10:00 ~ アシカの給餌を見学

- 10：20～ 実験、講義など（4階「ビューイングルーム」）
 健康管理に使用している検査器具を使った実験などを交えた講義
- 11：45～ アンケート
- 12：00 終了

<探検記録の内容>

生き物	テーマ
ラッコ	耳はどこ？後ろあしの形は？毛が生えていないのはどこ？なぜ水面に浮かぶことができる？
イルカ	尾びれは縦向き？横向き？鼻はどこにある？ヒレの数は？どんな歯？
アシカ・アザラシ	アシカとアザラシの違いは？体に毛は生えている？アシカはどのように陸上を動き回る？

<実験・体験の内容>

生き物	テーマ
ラッコ	毛皮（実物）を使い、体毛について詳しく解説。体毛とエアークッションを使って断熱の体験。
イルカ	出産、子育て、どのように生まれてくるのか。（ビデオ）エコーによる体内の赤ちゃんの画像、体温測定。
アシカ・アザラシ	どちらのヒゲ・体毛？（顕微鏡使用）

生き物の状態によりスケジュールや内容の変更、また、探検記録や実験、体験内容を変更する場合があります。

スクール終了後に、希望者は海遊館内を自由に見学していただけます。

3.【わくわく体感プログラム「海遊館スクール」】

海遊館では社会教育活動の一環として、海遊館を見学するだけでなく積極的に勉強したい方のために、平成2年12月より各種の「海遊館スクール」を開講しています。顕微鏡やビデオ、スライドなどを使っての講義のほか、館内で宿泊する「おとまりスクール」や、懐中電灯を手にした飼育係と一緒に閉館後の館内を見学する「ナイトツアー」、ジンベエザメなどさまざまな生き物の飼育係を体験する「飼育体験スクール」など、飼育係を講師として多様なプログラムを提供しています。

海遊館、天保山マーケットプレース、なにわ食いしんぼ横丁、天保山大観覧車は、平成20年1月15日（火）、16日（水）、17日（木）、2月20日（水）、21日（木）は、それぞれ休業とさせていただきます。（取材についてもお受けできませんのでご了承ください。）